

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成26年7月28日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	コントロール建屋地下4階(管理区域)において、古いタバコの吸いがら2本を発見した。当該タバコを回収。	
2	4号機	取水口除塵装置洗浄水配管(屋外)に損傷があり、海水が漏れていることを確認した。当該配管を点検・修理。	
3	5号機	原子炉建屋大物搬入口扉を閉める際、扉位置検出スイッチの動作不良のため、扉と壁面の間に隙間ができることを確認した。当該扉を点検・修理。なお、原子炉建屋の負圧は維持されており問題はない。	
4	5号機	圧力調整用消火ポンプ(A)吐出弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	5号機	タービン建屋地下1階非放射性ストームドレン移送系配管(管理区域)の表面に結露が発生し、消火栓の上に滴下していることを確認した。拭き取りを実施し、当該配管を点検・修理。	
6	5号機	タービン建屋常用電気品区域排風機(B)逆流防止ダンパの動作不良を確認した。当該ダンパを点検・修理。	